

調査期間・海域 令和5年3月14日 豊後水道中・南部  
調査船 試験船「よしゅう」

1 表面水温および透明度(表1)

豊後水道中部(Stn.1~3 及び Stn.7) 及び同南部(Stn.4~6)の表面水温は、それぞれ 16.7~17.8°C(平均 17.2°C)及び 18.5~19.8°C(平均 19.1°C)で推移した。透明度は、中部では 16.0~25.0m(平均 21.3m)、南部では 17.0~18.0m(平均 17.3m)で推移した。

2 流れ藻の分布(図1)

調査時の流れ藻視認個数は 0.14 個/10 マイル(中部 0.17 個/10 マイル、南部 0.12 個/10 マイル)でした。採取した流れ藻の重量は平均 3.3 kg/藻であった。

3 モジャコの採捕状況(表1)・・・モジャコの数はい少ない。(10 尾/調査日)

採捕尾数は合計 10 尾(中部 4 尾、南部 6 尾)で過去 3 年平均尾数の 17 尾を下回った。流れ藻 1kg 当たりのモジャコ採捕尾数は 0.75 尾/kg(中部 0.48 尾、南部 1.2 尾)で過去 3 年平均の 0.4 尾/kgを上回った。モジャコ以外の魚種はメバル属 6 尾、ヒメジ類 2 尾、イスズミダイ 2 尾、ニジギンポ 1 尾、イシガキダイ 1 尾、オヤビッチャ 1 尾、その他甲殻類 4 尾が採捕された。

4 モジャコの大きさ・・・近年値より大きい。

採捕されたモジャコの尾叉長は平均 43 mm(23 mm~87 mm)で、過去 3 年平均体長の 36 mmより大型であった。

表1 海況及びモジャコの採捕状況

調査項目	海域	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
		【3/28】	【3/29】	【3/25】	【3/30】	【3/4】	【3/14】
水 温 (°C)	中部	17.3	17.2	17.1	18.2	15.5	17.2
	南部	17.9	18.2	18.7	18.5	16.9	19.1
塩 分 (psu)	中部	34.6	34.6	34.6	34.7	34.6	34.5
	南部	34.5	34.7	34.7	34.7	34.7	34.6
透明度 (m)	中部	12.3	11.3	14.8	14.5	21.3	21.3
	南部	9.8	11.7	17.3	14.3	17.3	17.3
流れ藻視認個数 (10 マイル当たり)	中部	0.4	2.0	2.4	3.2	1.4	0.17
	南部	1.2	6.6	1.7	0	0	0.12
流れ藻採取数	中部	1	1	5	8	3	2
	南部	3	3	4	0	0	2
モジャコ採捕尾数 (調査日数当たり)	中部	1	4	8	34	0	4
	南部	212	54	9	0	0	6
流れ藻 1kg 当たりの モジャコ採捕尾数	中部	0.1	0.2	1.1	1.0	0	0.48
	南部	5.9	1.0	0.1	0	0	1.2
モジャコ平均 尾叉長(mm)	中部	35.0	90.9	21.7	62.8	-	68.0
	南部	47.6	62.8	26.8	-	-	42.0

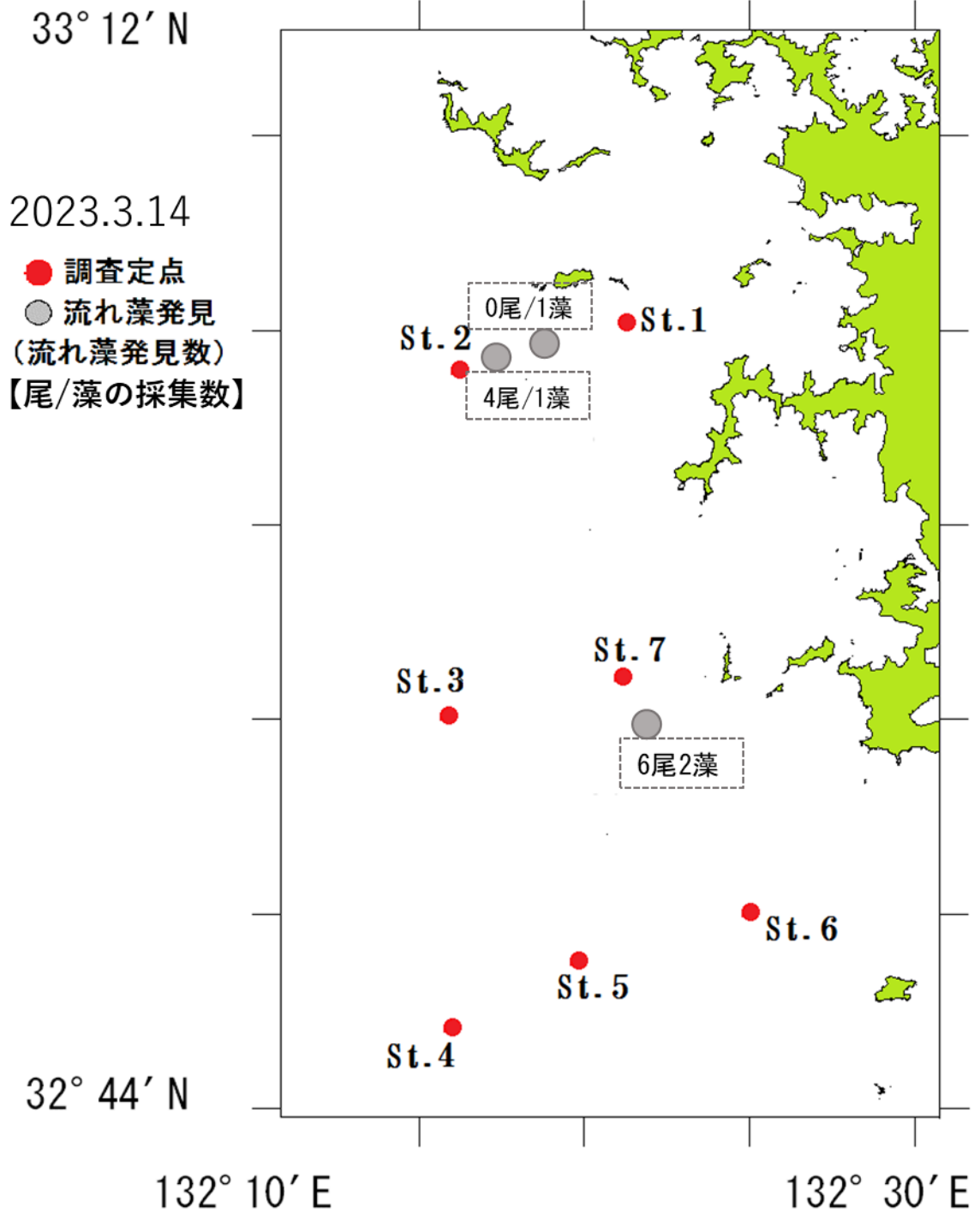
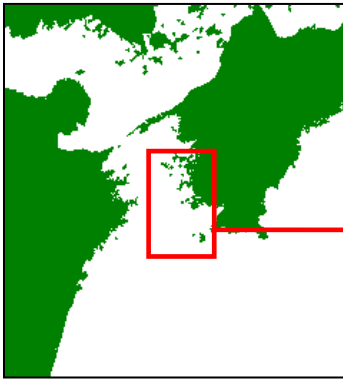


図1 漁場一斉調査(もじゃこ調査)定点図

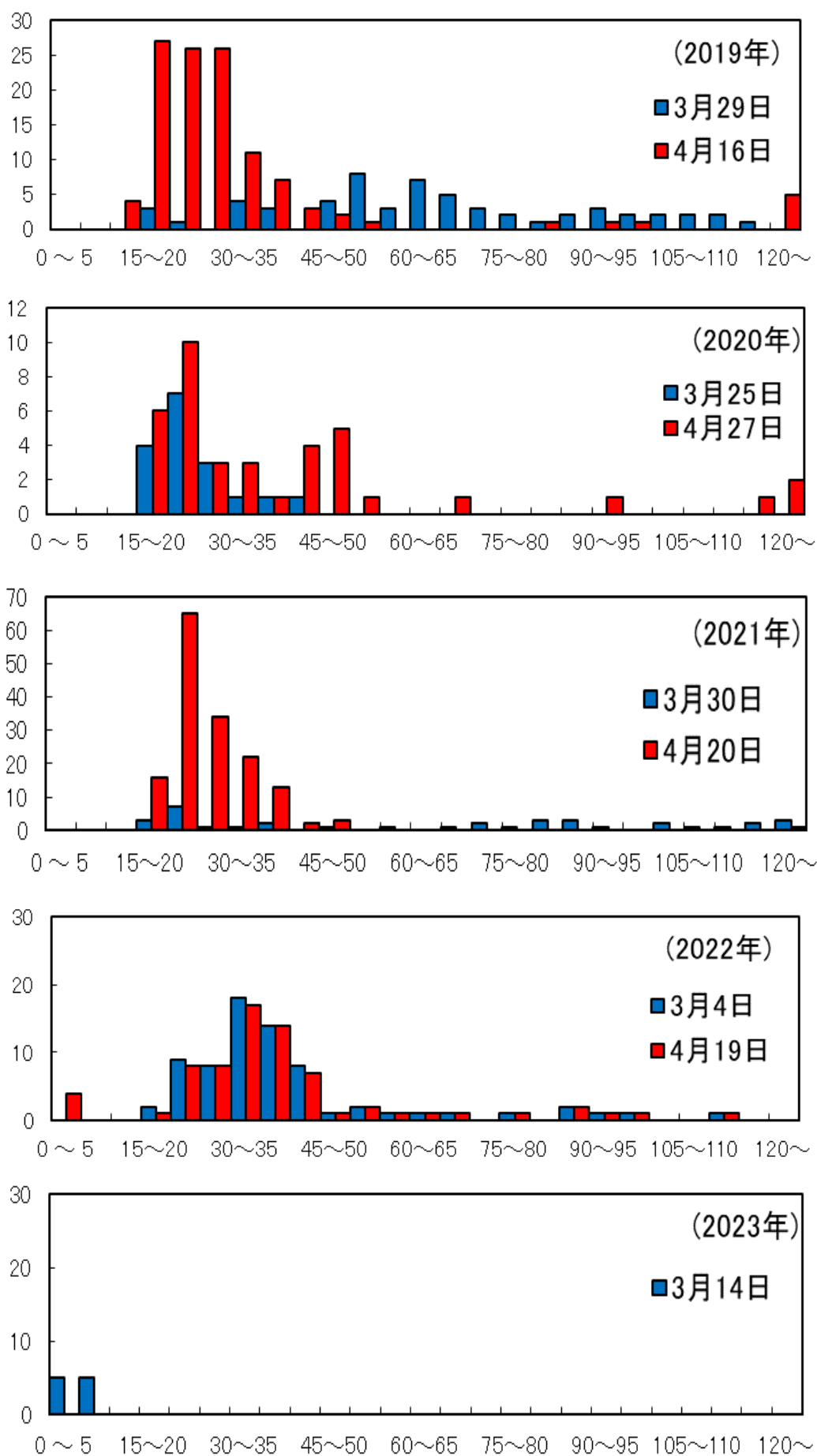


図2 採捕年別モジャコ体長組成



参考資料 採捕されたモジャコの写真